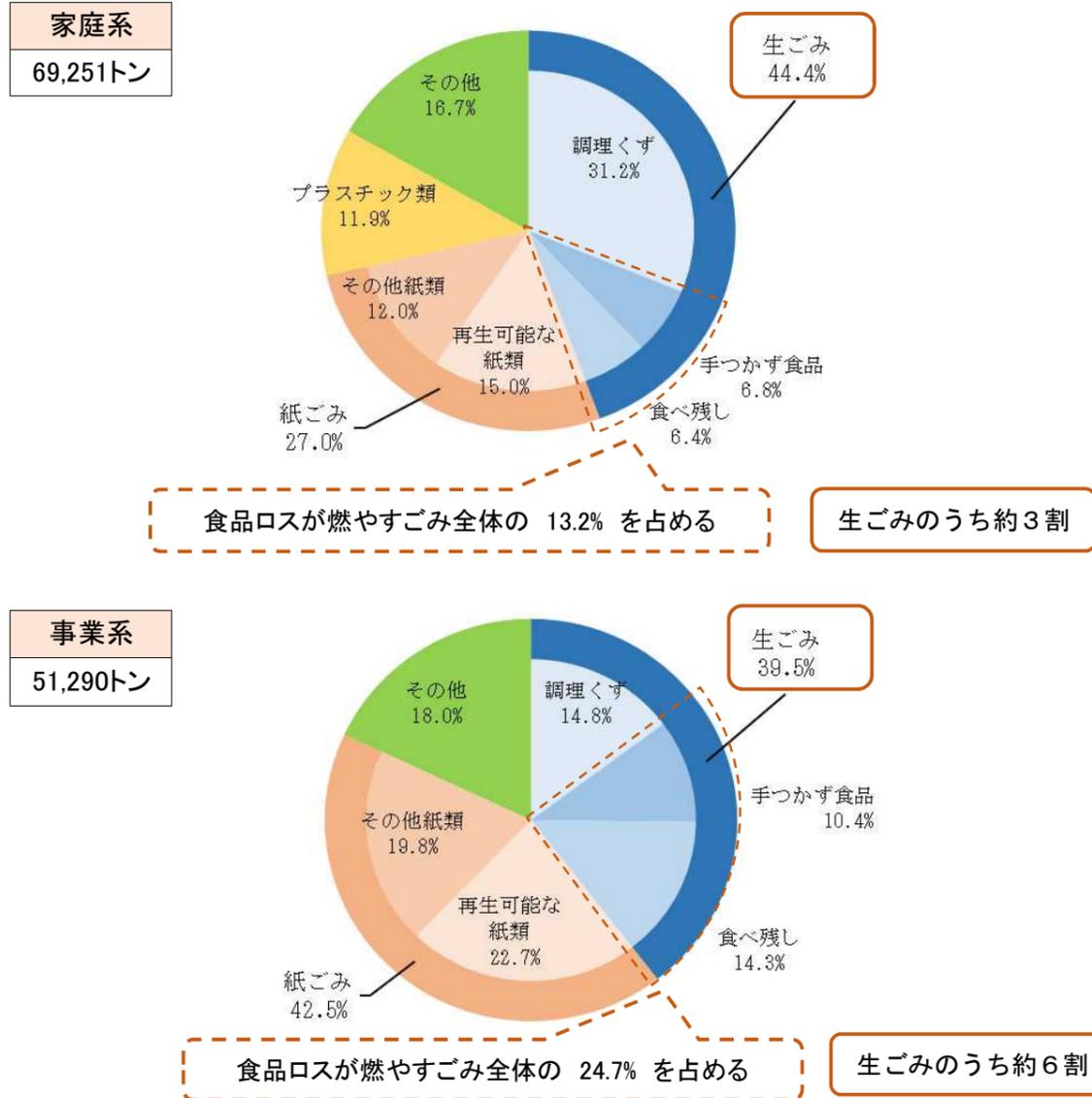


金沢市の食品ロス等の現状（食品ロス推計・対策事業）

1 金沢市における食品ロス量推計（平成30年度）

約21,800トン [家庭：9,100トン 事業者12,700トン]

【燃やすごみの内訳】



【参考：日本の食品ロス量】

約612万トン（家庭系：284万トン 事業系：328万トン）[平成29年度農林水産省推計]
 国民一人当たり換算するとお茶碗約1杯分(約132g)が毎日捨てられていることに相当。
 ※金沢市は1人当たり約128g（H30.10.1現在の人口で推計）

2 本市の主な食品ロス対策事業（平成30年度から開始）

【家庭における対策】

- ・フードドライブ定期受付窓口の設置（H30：保健所 R1:3カ所に増）
 家庭で余っている食品を集め、NPO法人いしかわフードバンク・ネットを通じて福祉団体等へ提供。支援を必要としている方や子ども食堂などで活用されている。

	人数（人）	個数（個）	重量（kg）
H30	390	4,101	1,148.0
R1	539	5,081	2,088.7

※ 今年度 第二本庁舎に常設窓口開設（R2.5.7～）
 地域におけるモデル開設事業実施

- ・食品ロス削減料理教室の開催
- ・食品ロス削減啓発リーフレット作成・配布
- ・食品ロス削減に関する出前講座（かがやき発信講座等）の実施

【事業所における対策】

- ・宴会時の食べきり啓発チラシの作成・配布
- ・食品ロス削減協力店制度「いいね・食べきり推進店」の開始（R1.5月～）
 登録店舗数 126店舗（R2.6月末現在）
- ・民間スマートフォンアプリ「TABETE」を活用したフードシェアリングモデル事業の実施（R1.7～）
 店頭で売れ残りそうな商品を買手に紹介・案内し、割引価格で提供することにより食品の廃棄をなくそうとする取組（フードシェアリング）を導入。



【R1実績】

合計出品数	合計購入数	マッチング率 (出品数/購入数)
6,995	4,367	62%

【R2.6月末現在状況】

ユーザー登録者数 2,293人
 登録店舗数（市外含まず） 55店舗